

人は一呼吸でどこまで潜れるのかを追求したい

一呼吸で深海を自在に泳ぐ姿はさながら
マーメイドのよう(撮影地:ドミニカ国)

フリーダイビング

FIM種目世界記録保持者

木下 紗佑里さんは、不慮の事故により7月15日に急逝されました。生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。当コーナーについては、ご家族の意向を確認し、当初の内容のまま掲載させていただいています。



©Emi Uchi

木下 紗佑里

KINOSHITA SAYURI

長崎県大村市出身
フリーダイバー



2018年7月開催の「バーチカルブルー2018」表彰式

呼吸をするための器具を使わず、一息で深い海に潜るフリーダイビング。2018年7月、バーチカルブルー2018のFIM種目(ロープを引っ張つて到達深度を競う競技)で、世界新記録97mを樹立したのが長崎県大村市出身の木下紗佑里さんだ。

幼い頃から競泳に打ち込んできた木下さんが、フリーダイビングに出合ったのは24歳の時だった。「苦しいイメージだったのに、心地よさを感じました。自分がどこまで潜れるかに興味を持ちました」

フリーダイビングの深度競技(どれだけ深く潜れるのか)は、木下さんが世界新記録を出したFIM種目と、CWT種目(フィンを着けて自力で潜る)、CNF種目(フィンを着けずに自力で潜る)の3種がある。

「今年はフリーダイビングの全3種目で世界記録を出したいです!人がいったことのない深さを体験したい。その経験やそこから得たものをたくさん的人に伝えていきたいです」

(2019.6月現在)

現在は、沖縄県読谷村に活動の拠点をおきながら、国際大会等に出場する為、海外を転々としている。

世界新記録を達成!